

<臨床研究に関する情報公開（一般向け）>

1) 研究課題名

漢方製剤茵陳蒿湯の薬理効果に関するメタボローム解析

2) 研究の目的と意義

茵陳蒿湯は黄疸、肝障害の治療に昔から使用されてきた薬で、我々の行ってきた研究でも、閉塞性黄疸に対する茵陳蒿湯の有効性が証明されました。しかしこの茵陳蒿湯による薬理作用が私たちのからだの中でどのような変化を起こしているのかを分子レベルで解析した結果はこれまでほとんどありません。

今回の研究では皆様の血液を使わせていただき、茵陳蒿湯の薬理効果をメタボローム解析という手法を用いて解析することを目的とします。メタボローム解析とは、生体内の細胞の活動に伴って生じる特異的な分子を網羅的に解析する手法です。メタボロームの結果から細胞のある瞬間の生理機能を明らかにすることができます。メタボローム解析により漢方薬の最適な使用法を知ることができるとともに、あらたな薬剤の開発につながる可能性があります。

3) 研究の方法

この研究は、以前に当病院で行われた臨床研究「腸内環境が漢方製剤茵陳蒿湯の利胆作用に及ぼす影響に関する研究」にて保管された血液の一部（約 1.5mL）を用いてメタボローム解析（血中代謝物の解析）および血液中の茵陳蒿湯含有成分の濃度測定を行います(別紙参照)。今回の研究のために患者さんに来院していただく必要や、再検査などを行う必要はありません。なお解析は株式会社ツムラのツムラ研究所にて行います。

4) 研究機関

名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科

株式会社ツムラ ツムラ研究所 臨床解析研究部

5) 問い合わせ先

・名古屋大学腫瘍外科

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-744-2222

FAX：052-744-2230

苦情の受付先

・総務課

電話番号：052-744-2479

研究への参加を希望されない方は、上記問い合わせ先までご連絡下さい。

なお、学会や論文、研究報告書等にて公表後の場合は解析対象から除くことはできません。

この研究で使用する試料・情報は以下の通りです。

- ・患者さんの背景情報（年齢、性別、人種、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、診断名、前治療、抗生剤の使用の有無および薬剤名）
- ・「腸内環境が漢方製剤インチンコウトウの利胆作用に及ぼす影響に関する研究」の研究結果に関する情報
- ・血液（約 1.5mL）：メタボローム解析（血中代謝物の解析）および血液中のインチンコウトウ含有成分の濃度測定を行います

なお、この研究で得られた結果は株式会社ツムラと共同でまとめますが、その際には、研究に参加いただいたあなたのお名前や個人的な情報は分からないようにして扱います。